

令和3年度 第147回 奈良市清掃業務審議会 会議録概要版

開催日時	令和3年6月22日（火）15時00分から17時15分まで		
開催場所	奈良市環境清美工場 管理棟2階 見学者ホール		
出席者	委員	原田委員、倉本委員、河野委員、徳野委員、福岡委員、吉田委員 【計6人出席】（梅林委員、西野委員、峯川委員は、欠席）	
	事務局	奥田部長、山口次長、矢倉参事（収集課長事務取扱） 廃棄物対策課：鈴木課長、山森課長補佐、川本係長、岩崎係長、平本、上田 リサイクル推進課：村田課長 まち美化推進課：中室課長 環境清美工場：今井場長 土地改良清美事務所：東所長 環境政策課：穴尾課長 クリーンセンター建設推進課：稲場課長、石井	
担当課	環境部 廃棄物対策課		
開催形態	公開（傍聴人0名）		
	一部非公開	（非公開の理由）	奈良市情報公開条例第7条第3号
		非公開の具体的な理由等 審議事項1については、公にすることにより申請業者の権利、競争上の地位その他正当な利益を害する情報が含まれる事項について審議するため。	
議題 又は 案件	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項1 令和2年度の奈良市のごみ量について ・報告事項2 奈良市のごみ行政に関するアンケート 及び一般廃棄物処理基本計画策定スケジュールについて ・報告事項3 奈良市災害廃棄物処理計画の見直しについて ・報告事項4 その他報告事項 ・審議事項1 奈良市一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可申請について 		
決定又は 取りまとめ事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度の奈良市のごみ量について報告 2 奈良市のごみ行政に関するアンケート及び一般廃棄物処理基本計画策定スケジュールについて報告 3 奈良市災害廃棄物処理計画の見直しスケジュールについて報告 4 クリーンセンター建設計画の進捗状況について報告 5 （審議事項）奈良市一般廃棄物処理業等の許可申請について全件承認 		
議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等			
<p>報告事項1 令和2年度の奈良市のごみ量について</p> <p>事務局から、昨年度のごみ及び再生資源の搬入量について報告した。当該事項報告の際、ごみ搬入量の増減に関して、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、一部の家庭系ごみや再生資源が増加傾向にあり、事業系ごみが減少傾向にあることを説明。</p> <p>委員からは、再生資源のうち白色トレイの搬入量が増加していることに関連し、スーパー等の小売店舗による店頭回収の促進など、民間事業者と協力して再生資源のリサイクルを充実できないかとの意見が出された。</p> <p>また、再生資源搬入量について、市の処理施設に搬入される資源のほか、民間事業者による回収分</p>			

や自治会等の地域団体による集団回収分についても把握する必要があるのではないかとの意見もあった。

審議事項1 奈良市一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可申請について

今年度申請があった事業者、収集運搬業（一般）27者、収集運搬業（限定）6者、収集運搬業（浄化槽汚泥）／浄化槽清掃業4者、処分業6者の合計43者について、事務局から許可申請状況及びすべて許可条件を満たしている旨を説明し、今年度の許可申請について全件承認された。

委員からは、許可申請に伴う事業所の調査について、洗車設備等の衛生管理は確認しているか等の意見があり、事務局から洗車設備の放流先等に問題ない旨を確認していることを回答した。

このほか、抜き打ちの事業所現地調査を行うなど、今後も許可業者の適切な事業活動を徹底してほしいと意見が出された。

報告事項2 奈良市のごみ行政に関するアンケート及び一般廃棄物処理基本計画策定スケジュールについて

奈良市一般廃棄物処理基本計画は、令和4年度を開始時期として10年の計画期間を前・後期の2期に分け、前期計画終了時に見直しを行う予定であると事務局から説明した。

また、今年度の見直し案作成について、8月頃にごみ行政に関するアンケート調査を行い、当該調査結果を踏まえて、素案を作成し、パブリックコメントによる意見を聴取したうえで、最終案を作る方針を報告。

アンケート調査の内容について、回答が容易になるよう、表現を分かりやすくする、質問の数を削減するなど、工夫してほしい等の意見が出された。なお、アンケート調査の内容は、本審議会で挙がった意見を踏まえ、内容を修正することとなり、修正は市に一任されたが、最終版を委員に通知するよう要請があった。

報告事項3 奈良市災害廃棄物処理計画の見直しについて

奈良市災害廃棄物処理計画の見直しについて改定スケジュール案を提示。一般廃棄物処理基本計画と同様にパブリックコメントを実施する旨を報告し、今年度中に計画の改定を行う予定であると説明。

災害廃棄物処理計画の改定に伴い、自治連合会等の団体に事前の協議や意見交換を行うか、委員から質問があり、自治連合会や自主防災組織と事前の意見交換会の実施等も必要と考えていると事務局から回答。

報告事項4 その他報告事項

その他報告事項としてクリーンセンター建設計画の進捗状況について、施設建設候補地である七条地区の環境アセスメント（環境影響評価）に係る調査を実施した旨を説明。

委員から、広域化参加市町の減少やプラごみ一括回収等の情勢の変化を受け、新クリーンセンターの施設設備の見直しを行う予定はあるのかとの質問があり、事務局から、情勢の変化や参加市町の分別方法の違い等、課題を整理し、奈良市の環境行政や広域化にとって最善の設備を決定していきたいとの回答があった。